

クリスマス家族例会 ●親睦委員会 喜多村委員長

報告とお礼

去る12月17日、クリスマス家族例会をホテルモントレ姫路にて開催し、会員とご家族の44名が集いました。懇親会に先立ち、開会のあいさつは本條会長に、乾杯のご発声は神名直前会長にいただきました。クリスマスに彩られた会場でご歓談いただき、終始和やかな会となりました。

今回のアトラクションは、会員家族の子供さんへのクリスマスプレゼントから始まりました。サンタクロースに扮した荻野幹事と池田会員、トナカイの福井会員が登場して、お子様6名一人ひとりに手渡されました。

ステージ上では、片岡会員の尺八と一色会員によるピアノとのコラボ演奏として、井上陽水の「少年時代」などを披露され、日本の伝統楽器とピアノの織りなす渋みと深みのある音色が心に染み入りました。続いては音楽家の女性3人による、ヴァイオリン・ヴィオラ弦楽三重奏のクリスマスコンサートが行われました。「ラディツキー行進曲」や「美女と野獣」、そして私に気を遣ってくださったのか、「そうめんやっぱり揖保乃糸」のフレーズで知られるオリジナルCM曲、そして最後にはクリスマスメドレーを演奏していただきました。

皆さまお待ちかねのお楽しみ抽選会では、役員賞、委員会賞のほか、特別協賛でヒガシマル醤油様とイトメン様から、商品をご協力いただきました。そのおかげでいつもより多くの方々にプレゼントを進呈することができました。ご協力いただいた両者に厚く御礼申し上げます。

閉会のあいさつは富田次年度会長にお願いし、恒例の“手に手つないで”はコロナ禍ということもあり、奥様の富田悦子様素晴らしいピアノ演奏に替えて執り行いました。

あっという間の2時間でしたが、楽しいひとときでした。今回の会場であるホテルモントレ姫路では、14階宴会場からライトアップされた世界遺産・姫路城の眺望が楽しめること皆さまには事前にご案内しておりましたが、残念ながら工事中でそれが叶いませんでした。しかしながら、雨上がりの姫路の街並みを上層階から眺めながら、美味しいフランス料理のフルコースや音楽などを楽しんでいただけましたら幸いです。

ご参加いただきました会員の皆さま、ありがとうございました。



チャペルにて例会



本條会長 挨拶